育てあい、育ちあう

広報 NO11

わかば

２０２３年夏号

（２０２３年７月２８日発行）

社会福祉法人わかば会

盛岡市西松園３丁目１９－６
発行責任者　鈴木浩太郎
☎：０１９－６６１－３１０３
fax: ０１９－６６２－５１２１
https//www.wakaba-kai.or.jp

法人の理念

＊ 社会福祉法人わかば会は、子どもの人権を尊重し保護者と協力しながらその健やかな成長のために尽くすとともに、保護者が安心して子どもを預け働ける環境づくりに努めます。
＊ 未来の主人公となる子ども達の権利を尊重し、豊かな乳幼児期を保障することを基本とし、保護者の皆様と一緒に保育を創っていくことを大切にしてまいります。
＊ 子どもが本来持っている能力を引出し、豊かな感性を育み、一人ひとりが仲間の中でゆっくりじっくりと自分を育てていけるような保育環境づくりに努めます。
＊ 子育て支援や地域福祉の向上を目指し、地域の子育ての拠点となるよう努めます。

法人運営施設

■わかば保育園　■本宮保育園　■うえだ保育園
■北松園風の子保育園
■宇宙学童クラブ　■ 第二宇宙学童クラブ

新しい大きな田んぼで田植え
陽ざしをいっぱい受けて苗をて
いねいに植えました。

サイって大きいねー（ZOOMO遠足）

何を描こうかな・・・
（どろんこ遊び）

お父さんが絵本を読んでくれました。
（保育参加より）

幸せな子ども時代を紡ぐ大人の責任

夏の太陽がまぶしく大きなケヤキと柱の木の木蔭で涼をとり、大好きな水遊びに興じる子どもたち。園庭の草花も日常の遊びに彩りを添えています。この草花はどれも子どもたちと共に一本一本育てたものです。

巷では、パソコン、ＡＩなど実体験ではなくバーチャルの世界で何事も解決できる仕事や生き方になってきました。スイッチ一つに命が握られている危うさもあります。しかし、わかばの子どもたちは、体を動かすことが大好き。スコップ片手に土を掘り、穴ぼこを埋めて修理したり畑を耕したり。作業が終わると「あー、工事するって気持ちいいなー」とさわやかな笑顔で作業の跡を見つめています。これこそ、自分の行く道を自分で切り拓くたくましい姿だと思います。

さて、この６月に国の方から「骨太方針」「子ども未来戦略方針」が出されました。それによると「こども誰でも通園制度」と言える子育て支援の方向が示されました。これは、保護者の就労要件なしに保育園に入れるもので、法制度そのものを変える危険性があります。

そもそも、今まで「一時保育」で賄えた事業です。これは、これまでの保育政策の大転換を意味するものかもしれません。まず、保育の実施責任を公から外し、保育の現物給付から現金給付へと転換する恐れがあり、保育所つぶしにつながりかねないものです。また、出されたばかりの方針は聞こえがよく、注視する必要があります。

保育の格差なく、子どもも保育士も保護者も、安心して子どもの成長を喜び共に育ち合える平和な、当たり前の世の中を作りたいものです。

夏本番。わかば会の子どもたちは、初めての４歳児お泊り会(保育園にＩ泊)と５歳児キャンプを経験します。子どもたちも保護者もドキドキの１泊２日。一人では不安と怖さいっぱいですが、子どもたちには友達との絆と信頼感があります。友達と一緒に不安を楽しみに変え、子どもたちだけの楽しみな「学びのプログラム」を紡いでいく事でしょう。

わかば保育園園長　山蔭悦子

2023年度を迎えて ほいくえん紹介

わかば保育園

新入園児８名を迎え、８３名のお友だちが毎日元気に過ごしています。

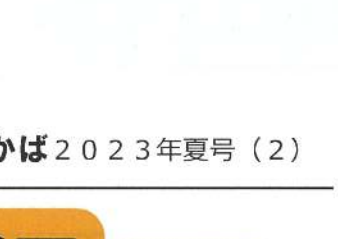
５月には待望の大きな田んぼができ、子ども達は大喜び。今までの田んぼとは大違いで、朝から燦々と日が当たり、水面にアメンボやカエルもやってきます。そこに集まる生き物たちを見ようと小さい子達もやってきて、田んぼの周りは大賑わいです。

働くことが大好きなたいよう組の子ども達は、長年子達の憧れのまとです。

コロナの影響もおさまり日常の保育に戻り、親子参加行事も出来るようになりました。

３～５歳児は、リニューアルしたＺＯＯＭＯへ親子遠足。０～２歳児は、親子でリズムやふれあい遊びを楽しみ、離乳食の味見をしました。

首の長～いキリンさん


親子で懇談

懇談では、お家での様子や子ども達の大好きなところを発表しあったりして和やか雰囲気で交流しました。

いよいよ夏本番。キャンプ・おとまり会・縁日ごっこ・プールあそびと、楽しい行事がめじろおしです。

今年もわかばっこは元気いっぱいの笑顔を見せてくれるでしょう！

北松園風の子保育園

園児６０名でスタートしました。５月からコロナは５類になり、行事や保護者との懇談会、地域との交流も少しずつ以前のような対応に戻りつつあります。

５月下旬に保育参加があり、たくさんの保護者の方々が参加しました。絵本の読み聞かせを体験したり、子どもたちと一緒に本気でリズム運動に挑戦したりと、ここ数年間コロナ禍で保育園の中に入ることも制限されてきた会になりました。

どろんこって気持ちイイネ！

６月は、保護者会主催による３年ぶりの「風の子ミニバザー」を開催。規模を縮小してのでしたが、久しぶりの行事に保護者の皆さんも職員も行事を盛り上げ、成功させることができました。

「風の子」の子どもたちは今、夏の遊びに夢中です。

毎日水あそびや、どろんこあそびを全身で感じながら楽しんでいます。

子ども時代だからこそ、じっくり、ゆったり身体を開放できるあそびをたくさん楽しんでいきたいと思います。

いらっしゃいませ～

本宮保育園

５月は、３人の新入園児を迎え、１３６名の子ども達が元気いっぱいに過ごしています。

３年ぶりに親子遠足を開催。３歳以上のクラスは親子で動物公園ＺＯＯＭＯに出かけました。

動物を目の前で見た子ども達の表情は格別です。子どもたちが描いた絵からは楽しかった様子が伝わり、保護者からは親子で行事に参加できたことが嬉しく楽しいひとときでしたと感想がよせられました。

ヨーヨーうまくつれるかな

６月は、恒例の保護者会主催の「夏まつり会」を３年ぶりに開催しました。当日は、園舎内に遊びコーナーやかき氷コーナーをつくり、乳児と幼児クラスの開催時間を分けて感染対策を工夫して取り組みました。

「輪なげ」「ヨーヨー釣り」「お面づくり」など遊びコーナーは、親子のふれあいができ、とてもよい経験になりました。

動物みーつけた

大きいクラスの子ども達が中心になった「さんさ踊り」は、保護者有志の太鼓・笛のご協力を頂き、園庭に元気な子ども達の踊りと掛け声が響きました。

今後も可能な限り、子どもを真ん中に保護者と協力しあいながら行事や日常の保育を伝えていきたいと思います。

うえだ保育園

７月現在、１０９名の子ども達が過ごしています。

コロナウイルス感染症が５類に移行したこともあり今年度から保護者参加の行事も少しずつ再開しています。

まず、誕生会は３歳児クラス以上の保護者が参加できるようになり、子ども達の成長した姿を見ていただきました。また、保護者の方にも園庭整備にためにたくさん協力していただきました。

だんごむしみーつけ

５月の親子遠足は、身近な動植物にふれ、自然の中でゆったり過ごしたいと思い、滝沢森林公園・馬っこパーク岩手へでかけ、保護者同士での交流もしながら親子で楽しむことができました。

６月は、８日間にわたり保育参加を実施したところ、延べ９３名の保護者の参加がありました。コロナ禍で日常の様子を見ていただく機会がありませんでしたが、保育参加を通してリズム運動や泥だんごづくり、感触あそびなど保育園のあそびや生活を楽しむことができました。

はじける笑顔

いよいよ7月、たいよう組は網張でのキャンプに向けて、仲間と一緒に森の中でどんな活動ができるか話し合っています。つばさ組は、自分達だけで何か楽しいことができないか相談中です。小さいクラスも、プール遊びに泥んこあそびと心も身体も開放して今年の夏を楽しみたいと思います。

宇宙学童クラブ

今年は1年生10名、5年生1名が新しく加わり現在52名の在籍となりました。

新型コロナウィルスが5類になり学童の活動も今までとは違った生活に変わってきました。みんなでおやつを食べることができるようになりグループでの活動も増え、自然と子どもたちの対話がはずみ、異学年、他学校の友だちとの関わりが多くなったように感じます。

5月は、運動会の振替休日を利用して小鹿公園へ遠足に行ってきました。オタマジャクシのいる池では夢中になりすぎて落っこちそうな子も。学童の庭では野菜作りも開始し、キュウリに枝豆、トマトなどグループで協力して育てています。

6月は、保護者会による環境整備を行い、子どもも大人も一緒になって庭の枝切り、草取りを行うことができました。保護者のみなさんと一緒に活動できることもどんどん増え、子どもだけでなく保護者同士のつながりも増えてきました。

7月は、夏休みに入ります。「まほら岩手」でのイワナつかみ、沢歩きを予定しています。そして、今年は市連協行事である「学童のつどい」が4年ぶりに開催され他学童と一緒の行事に参加する予定です。

どんどん活動の幅が広がっていくことを楽しみながら子どもたちと一緒に過ごしていきたいと思います。

上：クモの巣公園で
下：入所を祝う会で発表

2023年度の運営方針

1、施設の健全な運営に努めます。
2、「働き方」の見直し、改革を進めます。
職員がゆとりをもって働き、子育てと仕事が両立できる環境を整備します。
3、「中長期計画」の具体化に向け取り組みます。
4、保育士の確保と臨時職員の正職員化に努めます。
5、地域との連携強化及び地域貢献に努めます。
6、財政基盤の安定に努めます。
7、本部体制の効率化をはかります。

わかば会の動き

※第176回理事会(2023年5月27日開催)
- 令和4年度事業報告と決算
- 理事・監事候補者の決定
- わかば保育園用駐車場用地の取得及び売買契約の締結
- 令和5年度第1次補正予算
- 事務局長の選任
  令和5年度定時評議員会の召集

※2023年度定時評議委員会(6月14日開催)

※第177回理事会（2023年6月14日開催）
- 理事長・常務理事の選任
- わかば保育園駐車場用地の売却及び売買契約の締結

わかば保育園は、保護者の送迎用駐車スペースが遠く不便だったこともあり、路上駐車でご近所に迷惑をおかけしていました。このたび、保育園に隣接する用地を確保し、舗装した駐車場が完備しました。

わかば保育園
第二駐車場

各保育園入所児童数（7/1現在）

わかば	風の子	本宮	うえだ	宇宙クラブ
83名	60名	136名	109名	52名

財務状況報告 （2022年度決算）

収支計算書 （2022・4・1～2023・3・31） 1

（単位:円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	保育事業収入	578,152,000	585,413,329	△ 7,261,329	
		経常経費寄附金収入	210,000	211,700	△ 1,700	
		受取利息配当金収入	6,027	4,298	1,729	
		その他の収入	12,411,160	12,609,239	△ 198,079	
		事業活動収入計(1)	590,779,187	598,238,566	△ 7,459,379	
	支出	人件費支出	472,801,675	468,053,318	4,748,357	
		事業費支出	51,058,456	50,375,856	682,600	
		事務費支出	37,059,743	35,318,325	1,741,418	
		支払利息支出	27,000	26,418	582	
		その他の支出	7,860,600	7,856,716	3,884	
		事業活動支出計(2)	568,807,474	561,630,633	7,176,841	
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	21,971,713	36,607,933	△ 14,636,220	
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)				
	支出	設備資金借入金元金償還支出	2,016,000	2,016,000	0	
		固定資産取得支出	5,110,000	3,691,820	1,418,180	
		施設整備等支出計(5)	7,126,000	5,707,820	1,418,180	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 7,126,000	△ 5,707,820	△ 1,418,180	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	349,000	348,285	715	
		その他の活動による収入	295,000	292,930	2,070	
		その他の活動収入計(7)	644,000	641,215	2,785	
	支出	積立資産支出	13,953,000	29,949,097	△ 15,996,097	※1
		その他の活動による支出	332,480	332,480	0	
		その他の活動支出計(8)	14,285,480	30,281,577	△ 15,996,097	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 13,641,480	△ 29,640,362	15,998,882	
予備費支出(10)			5,100,000 △ 3,147,549	—	1,952,451	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△ 748,218	1,259,751	△ 2,007,969	
前期末支払資金残高(12)			146,773,195	146,766,894	6,301	
当期末支払資金残高(11)+(12)			146,024,977	148,026,645	△ 2,001,668	

予備費使用　△3,147,549円は以下の通りに充当使用したものです。

非常勤職員給与支出	234,675円	給食費支出	1,511,816円	保健衛生費支出	156,648円
保育材料費支出	92,637円	水道光熱費支出	4,766円	燃料費支出	35,647円
消耗器具備品費支出	45,980円	賃借料（事業）	93,611円	事務消耗品費支出	19,140円
修繕費支出	81,640円	通信運搬費支出	3,463円	業務委託費支出	556,125円
手数料支出	1,687円	雑支出（事務）	59,114円		
利用者等外給食費支出	40,600円	器具及び備品取得支出	210,000円		

※1　保育所施設・設備整備積立資産及び学童施設・設備整備積立資産について、補正予算で想定していた収支差額が増加したため、決算において積み増しを行っている。

貸借対照表 （2023・3・31現在）

（単位:円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	160,420,893	165,397,256	△ 5,176,363	流動負債	30,786,048	36,692,561	△ 5,906,513
現金預金	125,897,261	120,660,996	5,236,265	事業未払金	8,500,601	10,973,252	△ 2,472,651
事業未収金	11,441,858	12,310,651	△ 868,793	1年以内返済予定設備資金借入金	2,016,000	2,016,000	0
未収金	0	531,505	△ 531,505	未払費用	3,681,048	4,426,618	△ 745,570
未収補助金	21,252,626	30,037,045	△ 8,784,419	預り金	10,840	127,697	△ 116,857
未収収益	104,400	139,600	△ 35,200	職員預り金	161,759	3,296,494	△ 3,134,735
立替金	295,946	424,907	△ 128,961	前受金	40,000		40,000
前払金	1,135,872	1,181,205	△ 45,333	賞与引当金	16,375,800	15,852,500	523,300
前払費用	292,930	311,347	△ 18,417				
固定資産	725,514,502	727,795,082	△ 2,280,580	固定負債	80,603,515	79,377,093	1,226,422
基本財産	439,780,686	463,244,545	△ 23,463,859	設備資金借入金	49,728,000	51,744,000	△ 2,016,000
土地	18,739,302	18,739,302	0	退職給付引当金	30,875,515	27,633,093	3,242,422
建物	420,641,384	443,505,243	△ 23,463,859	負債の部合計	111,389,563	116,069,654	△ 4,680,091
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	285,733,816	264,550,537	21,183,279	基本金	50,322,181	50,322,181	0
土地	9,253,160	9,253,160	0	第1号基本金	49,322,181	49,322,181	0
構築物	18,110,138	20,726,390	△ 2,616,252	第3号基本金	1,000,000	1,000,000	0
機械及び装置	14,637,899	15,842,071	△ 1,204,172	国庫補助金等特別積立金	331,914,444	351,267,217	△ 19,352,773
車輌運搬具	274,982	424,287	△ 149,305	その他の積立金	193,350,000	167,350,000	26,000,000
器具及び備品	18,882,312	22,678,796	△ 3,796,484	保育所施設・設備整備積立金	167,850,000	144,850,000	23,000,000
退職給付引当資産	30,875,515	27,633,093	3,242,422	学童施設・設備整備積立金	13,000,000	10,000,000	3,000,000
保育所施設・設備整備積立資産	167,850,000	144,850,000	23,000,000	職員研修積立金	12,500,000	12,500,000	0
学童施設・設備整備積立資産	13,000,000	10,000,000	3,000,000	次期繰越活動増減差額	198,959,207	208,383,286	△ 9,424,079
職員研修積立資産	12,500,000	12,500,000	0	(うち当期活動増減差額)	16,582,222	36,311,293	△ 19,729,071
長期前払費用	349,810	642,740	△ 292,930	純資産の部合計	774,545,832	777,322,684	△ 2,776,852
資産の部合計	885,935,395	893,392,338	△ 7,456,943	負債及び純資産の部合計	885,935,395	893,392,338	△ 7,456,943

わかば親睦会総会・観桜会
３年ぶりの「わかば会」理事・全職員集合

５月２７日（金）ニューウイングを会場に「わかば会」親睦会総会と観桜会が開催されました。

コロナ禍で法人理事、全施設職員が一同に集まっての行事は実に３年ぶりです。

３年分の新人職員の紹介や各園のユニークな紹介等など楽しくにぎやかに交流を深めました。

当日は、10年勤続、20年勤続職員の表彰が行われました。「わかば会」職員として尽力いただいたことに感謝申し上げます。

20年勤続職員
藤村　誠さん
谷津　和幸さん

10年勤続職員
伊藤　昌美さん
渡辺千寿子さん

10年・20年勤続表彰者の皆さん

辞令交付式　新入職員６名

新入職員の皆さん

４月１日(金)、２０２３年度の辞令交付式が行われました。

保育士５名（うち男性保育士２名）と栄養士１名の新入職員６名に辞令を交付しました。

また、前年度、正職員登用研修を終了した臨時職員３名が正職員として採用されました。

高杉　知事務長

工藤悟事務長が５月３１日付けをもって退職されたことを受け、新事務長に高杉知さんが就任しました。

うえだ園長
遠藤美紀先生

風の子保育園園長
菊池綾子先生

うえだ保育園園長千葉勝さんが退任されたことにより、遠藤美紀さんがうえだ保育園園長、北松園風の子保育園園長には、菊池綾子さんが就任しました。

給食室　保育園でつくるおやつ
ひまわりパイ

材料　（２人分）
かぼちゃ：２００ｇ
砂糖　　：３０ｇ
餃子の皮：４枚

作り方
①かぼちゃを煮て、砂糖を入れつぶす。
②餃子の皮の真ん中につぶしたかぼちゃをのせ、その上にまた餃子の皮をのせてまわりに水をつけて止める。
③油で揚げる。

広がる「もう一人」の声

保育士の配置基準とは？

保育士１人が受け持つ子どもの数です。４～５才児では子ども３０人に最低１人の保育士を配置するとしています。１９４８年の制定以来、変わっていません。

国際的に比較しても日本の配置基準はあまりに低く、子どもたちの豊かな育ちや安全な生活を保障する基準にはなっていません。

岸田首相は「異次元の少子化対策」を掲げました。それならば７０年以上放置してきた配置基準を今こそ抜本的に改定すべきです。「加算」では打開できず３月３１日に発表した少子化対策（試案）で、保育士１人当たりの基準について▽１歳児は６人から５人▽４～５歳児は３０人から２５人へ改善するとし、７５年ぶりの配置基準改善と明記しました。

長い間、配置基準を変えてほしいと運動を続けてきた保育現場や関係者の期待は大きいものでした。ところが発表直後、小倉将信こども政策担当相は「配置基準を引き上げた場合、全ての施設で新しい基準に見合う保育士の確保が難しい」として、基準改定に手を付けない姿勢を示しました。

結果、政府は保育士を基準より多く配置した保育所の運営費を増額する「加算」という限定的な対応に止まってしまいました。これでは、全ての保育所で保育士が増員されることにつながりません。

保育所の運営費は配置基準を基に計算されるために、配置基準を超えて独自の配置を行っている園は賃金が低く抑え込まれます。

保育士の定着がすすまない背景には余裕のない過酷な労働環境があります。保育士が専門職にふさわしく、生きがいをもって働き続けたいと思える処遇の改善が急務です。

広がる「もう１人」の声

愛知県の保育関係者が結成した「子どもたちにもう１人保育士を！実行委」の取り組みを全国に広げさらに大きくし、力を合わせ、よりよい保育を実現しましょう。

地域貢献活動　おひさまキッチン

おひさまキッチンは、６月から食料支援（フードパントリー）と同時に子どもたちに「キーマカレー」の手作り弁当を配っています。

7月は、松園第一病院職員の皆さんから子どもたちにと「福田パン」がプレゼントされました。

夏休みの初日でもあり、用意した４５人分のパンはあっという間に配布完了となりました。

子ども達にとって夏休みが、楽しく思い出深いものになるよう期待したいと思います。

あとがき

松園地区は恒例の５１回目の松園夏まつりが7月２９日・３０日の両日開催されます。

昨年はコロナ感染症の心配もあり、内容を一部変更しての開催でしたが、今年は通常通りのお祭りになります。

地区内１３町内会が「子どもたちにふるさとを」のスローガンのもと、今の時期は準備を怠りなく進めているところと思います。ところが、一つの町内会がみこしの担ぎ手が集まらない（児童数減少）ということで、みこし参加を取りやめたという情報です。

あたりまえと思っていたお祭りにも、少子化が予想をこえるスピードで影を落としていることに驚いています。

高齢化が進む団地のありようを真剣に考えなければと思うこととしきり・・・

（礼）